

頁	訂正箇所	訂正前			訂正後		
8	点数表 処置	暫間固定—(装着料含む)—			暫間固定		
		困難なもの(歯の脱臼, 再植等)		530(795)	困難なもの(歯の脱臼, 再植等)		500(750)
9	点数表 歯周治療	暫間固定 (装着料含む)	簡単なもの	困難なもの	暫間固定	簡単なもの	困難なもの
		線結紮法	230(345)	530(795)	線結紮法	200(300)	500(750)
12	点数表 有床義歯	熱可塑性義歯 719(749) 862(892) 1197(1254)※ 1657(1717)※ 2765(2880)※			熱可塑性義歯 719(749) 862(892) 1197(1254) 1657(1717) 2765(2880)		
27	特別管理加算 本文 2	対象患者は、歯科診療特別対応加算の対象である著しく歯科診療が困難な状態(①～⑥)またはこれらに準ずる状態			対象患者は、歯科診療特別対応加算の対象である著しく歯科診療が困難な状態(①～③⑤⑥)またはこれらに準ずる状態		
32	口腔機能管理料 1, 2 本文 2, 3	2. . . . 添付する. (P259 参照) 3. . . . 添付する. (P267 参照)			2. . . . 添付する. (P267 参照) 3. . . . 添付する. (P268 参照)		
51	症例 6/3 合計	P 基検 (200) 200 合計 1,649			P 基検 (110) 110 合計 1,559		
107	顎関節パノラマ断層撮影 本文 2 と表	2. 口腔内に対するパノラマと顎関節に対するパノラマを併せて撮影した場合、2 枚目の撮影料は所定点数の 1/2 で、2 枚目の電子画像管理加算は算定できない。			本文 2 と表 削除		
117	暫間固定(TFix) 見出し	簡単なもの 230 点, 困難なもの 530 点—(いずれも装着料を含む)—			簡単なもの 200 点, 困難なもの 500 点		
151	暫間固定(TFix) 見出し	簡単なもの 230 点, 困難なもの 530 点—(いずれも装着料を含む)—			簡単なもの 200 点, 困難なもの 500 点		
160	症例 7/10 合計	SPT(歯清) (470) 470 合計 553			SPT(歯清) (170×150/100) 255 合計 638		
164	症例 8/5	TFix(線結紮法) (500+30) 530			TFix(線結紮法) (500) 500		
165	症例 合計	合計 8,953			合計 8,923		
167	症例 1/20 合計	TFix(線結紮法) (530) 530 合計 1,243			TFix(線結紮法) (500) 500 合計 1,213		
170	充填 図	前歯 B, DL 充填 充填 1(複雑) 158 点+光重合(単) 11 点+光重合(複) 31 点			前歯 B, DL 充填 充填 1(複雑) 158 点+光重合(単) 12 点+光重合(複) 31 点		

170	充填 図	前歯 L, OD 充填 充填 1 (複雑) 158 点 + 光重合 (単) 11 点 + 光重合 (複) 31 点	前歯 L, OD 充填 充填 1 (複雑) 158 点 + 光重合 (単) <u>12 点 + 光重合 (複) 31 点</u>
174	暫間歯冠補綴装置 脚注	■レセプト ~~処置・手術~~ の TeC の項に . . .	■レセプト <u>歯冠修復および欠損補綴</u> の TeC の 項に . . .
175	チタン冠 本文	本文 1. の後に追加	<u>カルテに使用材料名とロット番号 を記載する.</u>
177	分割抜歯・歯根分割後の 歯冠修復 本文 2 の 2)	2) CAD/CAM 冠用材料(Ⅲ)が適応さ れる大臼歯の場合は口蓋根と頬側 1 根を残し,	2) CAD/CAM 冠は <u>近心根</u> と <u>遠心根</u> を 残し, <u>P178 参照</u>
194	~~クラウン・ブリッジ~~ 維持管理期間 中の再製作 本文 2	2. . . . ブリッジを製作する場合,	2. . . . ブリッジを製作する場合は <u>算定できる. ただし,</u>

最新の正誤表については、保団連 HP (<https://hodonren.doc-net.or.jp/>) でも紹介していきますので、ご
確認下さい。